

# 電子入札システム インストールマニュアル

～ V3.3 ～

2015年1月版

宇都宮市 理財部 契約課

## 目次

1	はじめに.....	1
2	インストールを始める前に.....	2
3	インストール手順.....	5
3.1	インストールするもの.....	5
3.2	インストールの流れ.....	6
3.3	電子入札システムのインストール.....	7
3.3.1	インストーラの入手.....	7
3.3.2	アプリケーションの終了.....	11
3.3.3	インストーラの実行.....	11
3.3.4	Java のバージョンチェックとインストール.....	13
3.3.5	インストールフォルダの選択.....	15
3.3.6	認証ディスク読込用ドライブの選択.....	16
3.3.7	ファイルのコピーと完了.....	17
3.3.8	Windows の再起動（修正インストールでの手順）.....	18
4	Internet Explorer の設定手順.....	19
4.1	電子入札システムに必要な設定.....	19
4.2	インターネット一時ファイルの設定変更.....	19
4.3	信頼済みサイトの登録.....	21
5	アンインストール（削除）手順.....	24
5.1	アンインストールの実行.....	24
6	参考情報.....	27
6.1	インストールに関する Q & A.....	27
6.2	電子入札システムの修正インストールが必要なケース.....	30
7	その他.....	31

### 本書で使用している主なパソコン用語

#### インストール

新しいソフトをパソコンに組み込むこと。

#### アンインストール

既にパソコンに組み込んであるソフトを削除すること。

#### OS

本マニュアルでは Microsoft Windows のこと。

#### 管理者（Administrator）権限

Windows 搭載のパソコンで全ての機能を使えるユーザ権限。

# 1 はじめに

本マニュアルでは、電子入札システムプログラムのインストール（パソコンへの組み込み）方法について説明します。本書で使用しているパソコン画面の図と、お持ちのパソコンの画面では、ご利用のOSや設定環境の違いにより、デザインが若干異なることがあります。



必ずインストールマニュアル（本書）を見ながら、手順どおりにインストールしてください。手順どおりに行わないと、電子入札システムが正常に動作しない可能性があります。

## マニュアル中のマークの説明



### 注意事項

電子入札システムをインストールする際の注意事項が記載されています。必ず確認してください。



### 参考情報

電子入札システムをインストールする際に役立つ情報が記載されています。

## 2 インストールを始める前に

電子入札システムをインストールする前に、以下の事項についてご確認ください。

### ◆ 『電子入札システム インストーラ』のダウンロード

電子入札システム ダウンロードページより「電子入札システムプログラム V3」をダウンロードしてください。

### ◆ 動作環境の確認

ご利用のパソコンが以下の動作環境を満たしていることをご確認ください。

#### 対応 OS

Microsoft Windows Vista (32bit) Home Basic / Home Premium Service Pack 2

Microsoft Windows Vista (32bit) Business / Ultimate Service Pack 2

Microsoft Windows 7 (32bit / 64bit) Home Premium / Professional Service Pack 1

Microsoft Windows 7 (32bit / 64bit) Ultimate Service Pack 1

Microsoft Windows 8 / Windows 8 Pro(64bit)

Microsoft Windows 8.1 / Windows 8.1 Pro(64bit)

※上記に記載のない OS (Windows 95 / 98 / 98SE / Me / NT / 2000 / XP、Mac OS、Linux など) には対応していません。

※日本語版以外の Windows には対応していません。

#### 制限事項

Windows 8、及び Windows 8.1 のスタート画面には対応していません。

電子入札システムの操作は、全てデスクトップ画面で行ってください。

スタート画面	デスクトップ画面
	
× 電子入札システムを利用できません。	○ こちらの画面から操作してください。

## ◆ 対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 7.0 / 8.0 / 9.0 / 10.0 / 11.0

※Internet Explorer 8.0 / 9.0 をご利用の場合は、以下の制限事項を確認してください。

### 制限事項

プログラム名に「64 ビット」と記載されている Internet Explorer には対応しておりません。



#### •Internet Explorer (64 ビット)

電子入札システムを使用できません。

#### •Internet Explorer

電子入札システムを使用できます。

初期設定では「Internet Explorer」が起動します。

図 2-1 Windows7 (64bit) スタートメニュー画面

## ◆ ハードウェア条件

項目	条件
機種	対応 OS に示す正規の Microsoft Windows を標準搭載する機種であること。 ※仮想マシン環境（Microsoft Virtual PC 等）や複数 OS のデュアルブート環境での動作には対応しておりません。
メモリ	Windows Vista           512MB 以上 Windows 7                1GB 以上 Windows 8 / 8.1        2 GB 以上
ハードディスク	150MB 以上のハードディスク空き容量があること。
周辺装置	CD ドライブまたは DVD ドライブが備え付けてあること。 ※Windows で光学式ドライブとして認識され、CD-ROM・CD-R メディアの読み出しが可能であること。

## ◆ パソコンに管理者権限のあるユーザでログオン

本マニュアルにて行う作業は、管理者（Administrator）権限を必要とします。  
インストールを開始する前に、管理者（Administrator）権限でログオンしてください。



ご利用ユーザの権限が不明の場合は、本マニュアル後述の Q&A 「**管理者（Administrator）権限とは何ですか？**」を参照してください。

## ◆ 外付け CD（DVD）ドライブを利用する際の注意点

USB 接続等の外付け CD（DVD）ドライブを認証ディスクの読込先として利用する場合は、インストール途中で認証ディスク読込用ドライブの指定をする必要がありますので、外付け CD（DVD）ドライブを接続したあとで、インストールを始めてください。

## 3 インストール手順

### 3.1 インストールするもの

電子入札システムを利用するためには、インストーラ内に含まれている、以下のプログラムをインストールする必要があります。

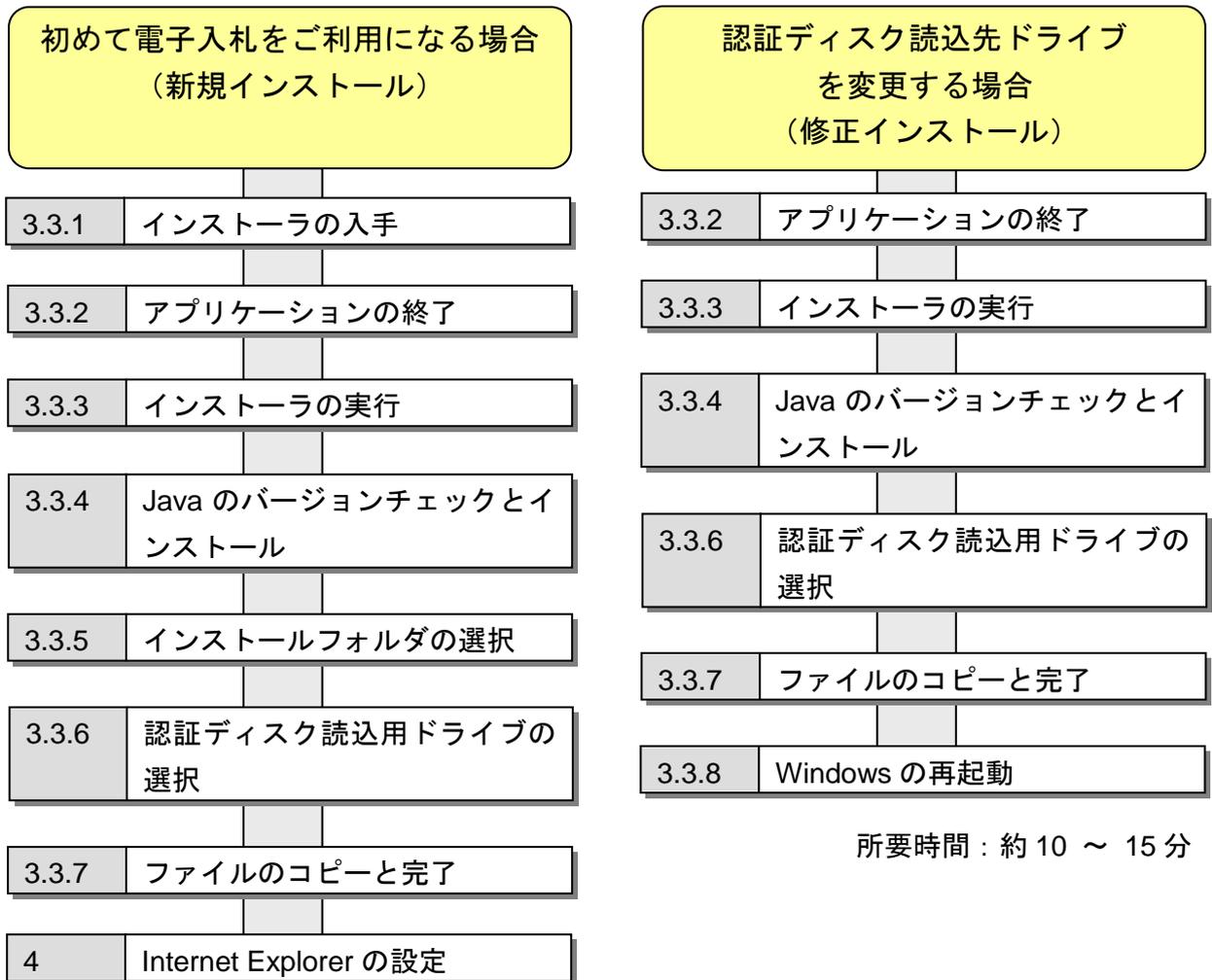
- Java (Java Runtime Environment Version 8.0 Update 25) …… 13 ページ
- 電子入札システムプログラム V3…………… 15 ページ



インストール中に『キャンセル』をクリックすると、作業が中断してしまい、インストールが正常に行われませんので、『キャンセル』しないようご注意ください。もし誤って『キャンセル』をクリックしてしまった場合は、最初からやり直してください。

## 3.2 インストールの流れ

初めて電子入札システムを利用（インストール）する場合と、認証ディスク読込先のドライブ変更などで修正インストールを行う場合で、操作する内容に若干の違いがあります。以下に概要を示します。なお所要時間は目安でありご利用のパソコンの性能により前後します。



所要時間：約 10 ～ 20 分

所要時間：約 10 ～ 15 分



電子入札システムのインストール後に、認証ディスク読込用ドライブを変更するには、上図「認証ディスク読込先ドライブを変更する場合」の通り、修正インストールを実施する必要があります。

### 3.3 電子入札システムのインストール

※ 必ず管理者（Administrator）権限のあるユーザで操作を行ってください。

#### 3.3.1 インストーラの入手

電子入札システムのインストールを行うためには、インストーラをダウンロードし、入手する必要があります。

「工事、測量コンサル」のログインID・パスワードを持っている場合と、「物品」のログインID・パスワードを持っている場合で、インストーラの入手方法が異なりますのでご注意ください。

#### インストーラのダウンロード

[工事、測量・コンサル業種のIDをお持ちの場合]

工事、測量・コンサルの入札情報HPを表示します。

電子入札システムのメニューより「インストーラファイルはこちら」のリンクをクリックするとログイン画面が表示されます。

※ダウンロードには、電子入札システムのログインIDとパスワードが必要になります。

[物品業種のIDをお持ちの場合]

#### 入札情報 宇都宮市

#### 物品調達等における「電子入札」について

ここでは、電子入札(物品)に関する情報をお知らせします。

##### 【お知らせ】

##### 電子入札システムのインストールについて

Windows7対応のインストーラは、以下のサイトよりソフトをダウンロード（現在利用している環境から変更がない場合は、インストールは不要）

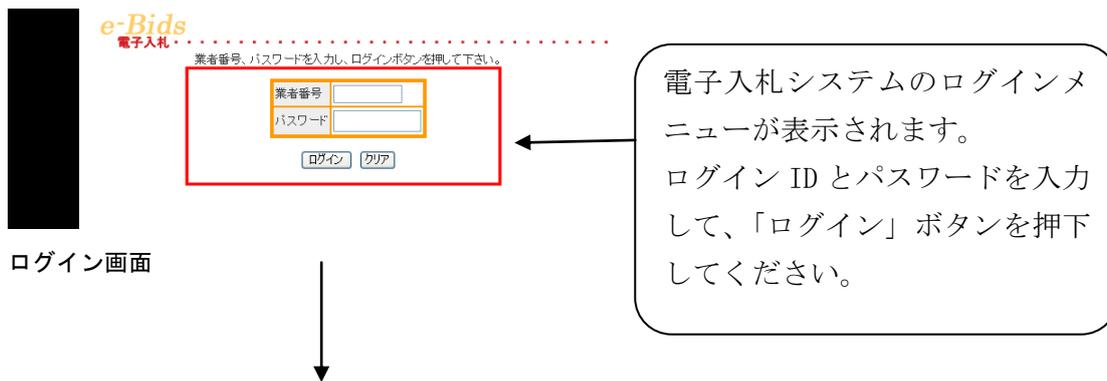
[インストーラファイルはこちら](#)  
※電子入札システムのログインIDとパスワードが必要になります。

ただし、Windows2000については、電子入札システムインストールCDを使用してインストールしてください。

【平成25年 2月 8日】

物品の入札情報HPを表示します。  
電子入札システムのメニューより「インストーラファイルはこちら」のリンクをクリックするとログイン画面が表示されます。

※ダウンロードには、電子入札システムのログインIDとパスワードが必要になります。



ログイン画面

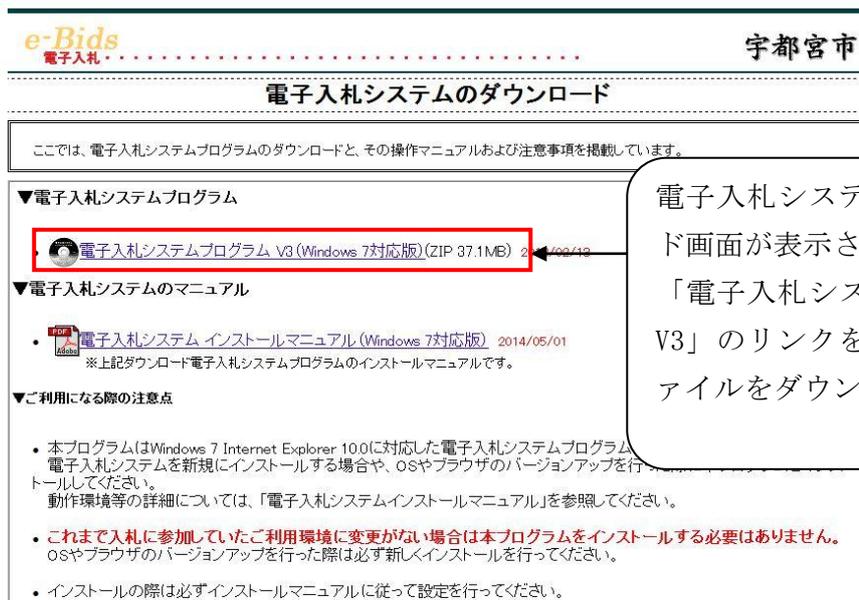


図 3.3.1-1 インストーラのダウンロード

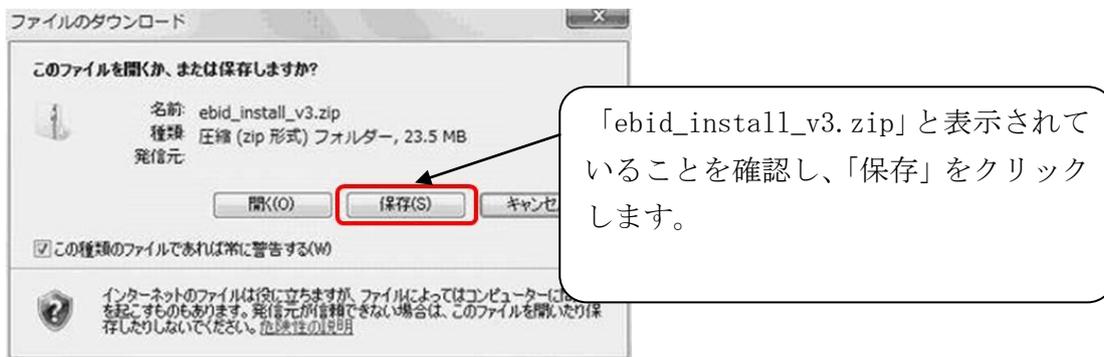


図 3.3.1-2 インストーラの保存①

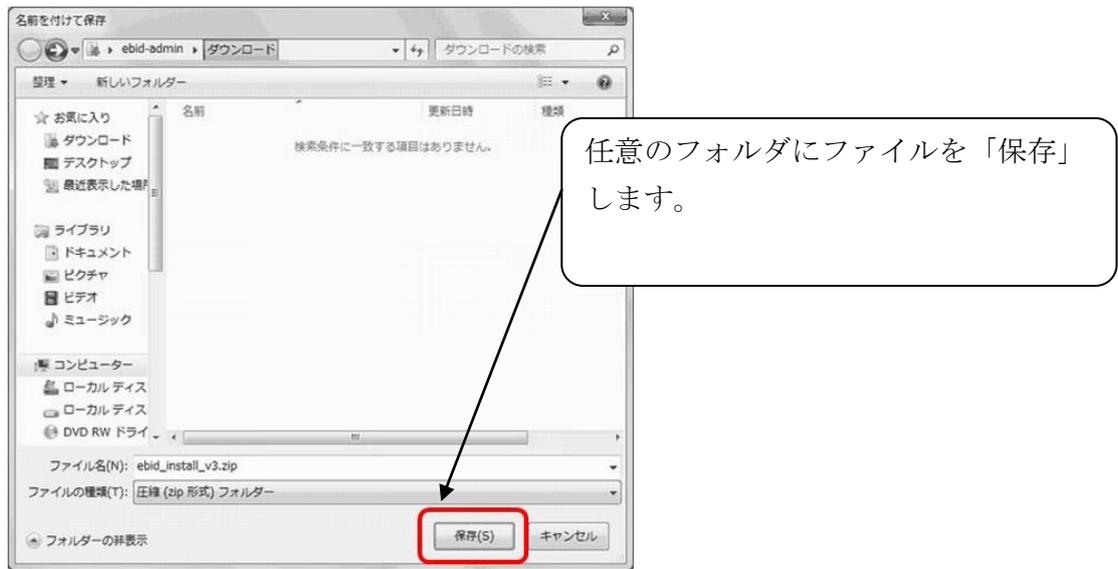


図 3.3.1-3 インストーラの保存②

ダウンロードした「ebid\_install\_v3.zip」ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。

ファイル圧縮・解凍ソフトなどを使用し、ダウンロードしたファイルを解凍してください。ここでは、Windows 7 の機能を利用して解凍する方法を例として記載します。

### ダウンロードしたファイルの解凍

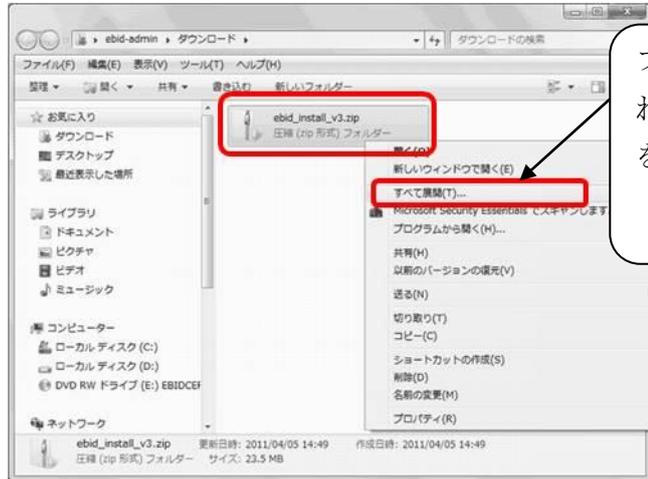


図 3.3.1-4 圧縮ファイルの解凍①



図 3.3.1-5 圧縮ファイルの解凍②

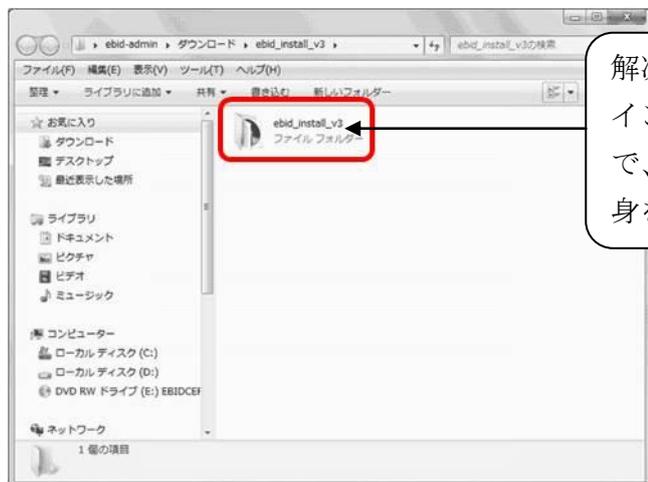


図 3.3.1-6 圧縮ファイルの解凍③

### 3.3.2 アプリケーションの終了

電子入札システムのインストールを行う前に、Internet Explorer 等の利用中のアプリケーションを全て終了してください。



特に Internet Explorer は必ず終了してください。インストールが正常に行われない可能性があります。

### 3.3.3 インストーラの実行

ダウンロードしたインストーラのフォルダを表示し、「setup.exe」を実行します。

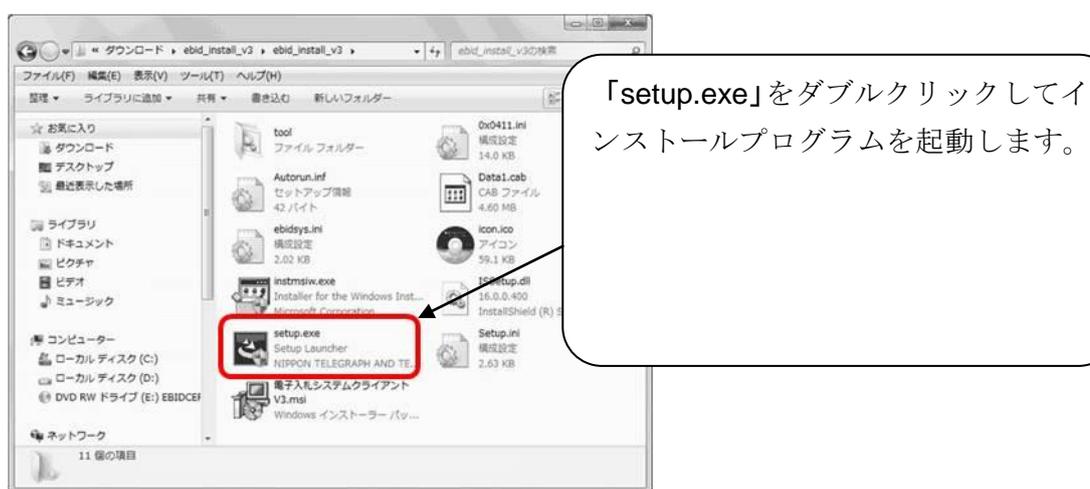


図 3.3.3-1 インストーラの実行

インストーラの実行を許可する。

ユーザアカウント制御により、インストーラの起動が制限されることがあります。インストーラの実行許可を求められた場合は、実行を許可し、「setup.exe」を実行してください。



「Setup Launcher」と表示されていることを確認し、「はい」をクリックします。  
 ※Windows Vista の場合は「続行」をクリックしてください。

図 3.3.3-2 ユーザアカウント制御による制限 (Windows 7)

**電子入札システムのインストールを開始する。**



実行を許可するとインストールの準備が開始されます。

図 3.3.3-3 インストール準備画面



インストールの準備が完了すると、左の画面が表示されます。  
 「次へ」をクリックし、インストールを開始します。

図 3.3.3-4 インストール開始画面

インストールを開始した際に、OS に関連するエラーメッセージが表示されインストールが中断した場合は、電子入札システムをご利用いただけない OS であることを示しています。  
 本マニュアルに記載されている対応 OS を確認してください。

図 3.3.3-5 OS エラーメッセージ

### 3.3.4 Java のバージョンチェックとインストール

ご利用のパソコンに Java (JRE : Java Runtime Environment) がインストールされているか自動的にチェックが行われます。

表示されるメッセージに従って、必要に応じて Java をインストールします。

- 電子入札システムで推奨される Java より新しいバージョンが既にインストールされている場合

画面には何も表示されません。「3.3.5 インストールフォルダの選択」へお進みください。

- 電子入札システムで推奨される Java より古いバージョンがインストールされている場合

Java [Version 8 Update 25] への更新を促すメッセージが表示されます。

現在インストールされている Java にて電子入札システムは動作しますが、セキュリティ等の観点から更新することをおすすめします。



図 3.3.4-1 Java アップデートメッセージ

- Java がインストールされていない、または電子入札システムで利用できないバージョンがインストールされている場合

次ページからの手順に従って Java のインストールを行ってください。

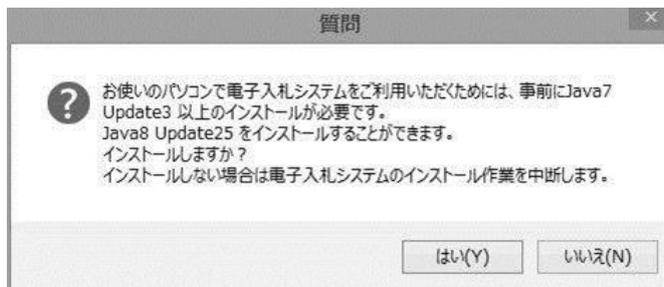


図 3.3.4-2 Java インストールメッセージ

## Java インストール手順 その1 インストールを開始する。



図 3.3.4-3 Java インストール開始画面

表示された画面の内容を確認の上「インストール」をクリックしインストールを開始します。

※インストールの際に、「インストール先のフォルダ」は変更しないでください。

Java のインストールが完了するまで、お使いのパソコンの性能によっては、数十秒～数分の時間がかかる場合があります。



図 3.3.4-4 最新でないバージョンの削除画面

古いバージョンの Java がインストールされている場合に、左の画面が表示されることがあります。

Java のご利用状況にあわせて、「後で通知」、または「アンインストール」をクリックしてください。

※本市電子入札システム以外で Java を利用していない場合は「アンインストール」を推奨します。

## Java インストール手順 その2 インストールを完了する。



図 3.3.4-5 Java インストール完了画面

インストールが正常に完了すると左の画面が表示されます。

「閉じる」をクリックし Java のインストールを終了します。

### 手順 その3 Java のバージョンの確認ページを閉じる。



図 3.3.4-6 Java のバージョンの確認画面（閉じる）

### 3.3.5 インストールフォルダの選択

電子入札システムをインストールするフォルダは、**変更せずにインストールを実行**します。

#### インストールフォルダの選択手順

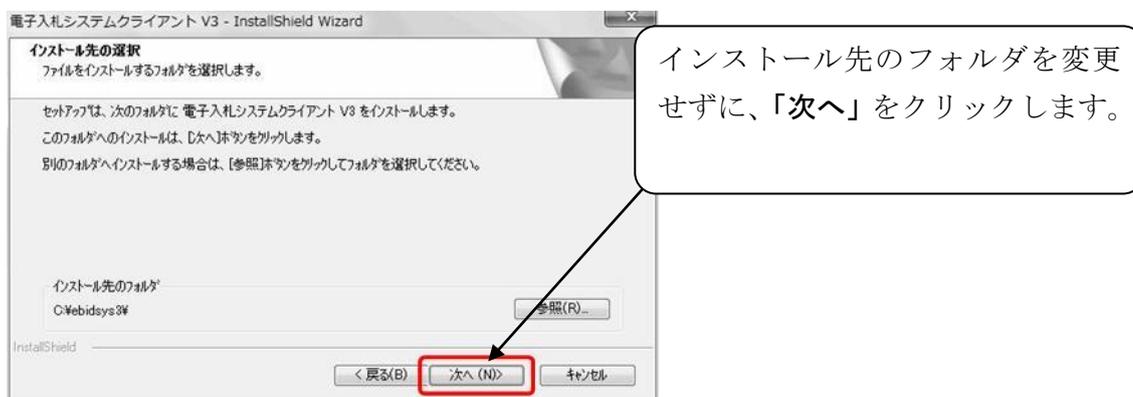


図 3.3.5-1 インストール先フォルダ選択画面

**!** インストール先を変更した状態でインストールした場合は、電子入札システムをアンインストール後、インストールフォルダを変更せずに再度インストールを実行してください。

### 3.3.6 認証ディスク読込用ドライブの選択

入札書等の送付時に認証で利用する、認証ディスクの読込用ドライブを選択します。

#### 認証ディスク読込用ドライブの選択手順

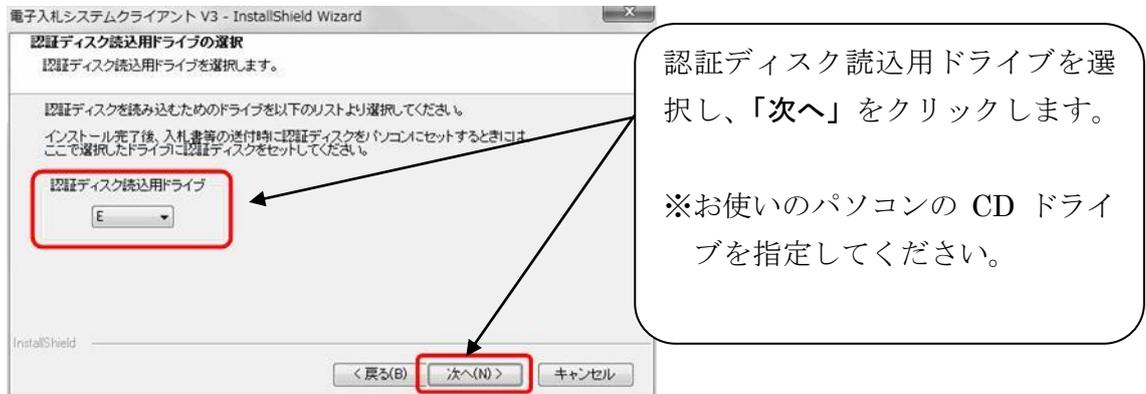


図 3.3.6-1 認証ディスク読込用ドライブ選択画面

#### 認証ディスク読込用ドライブ選択のヒント…



認証ディスク読込用ドライブを後から変更するためには、電子入札システムの再インストールが必要になります。

選択したドライブを忘れないようメモしておくことをお勧めします。

#### メモ欄

(インストール時に指定した認証ディスク読込用ドライブの記録にお使いください。)

### 3.3.7 ファイルのコピーと完了

手順 3.3.5、及び 3.3.6 の設定内容をもとに、電子入札システムのファイルをパソコンにコピーします。

#### ファイルのコピー手順 その1 設定内容を確認する。

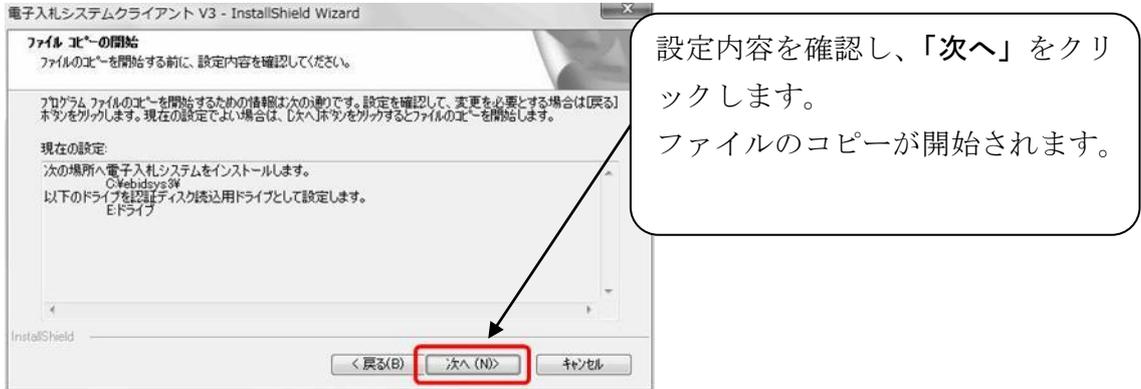


図 3.3.7-1 ファイルコピー開始画面

#### ファイルのコピー手順 その2 インストールを完了する。

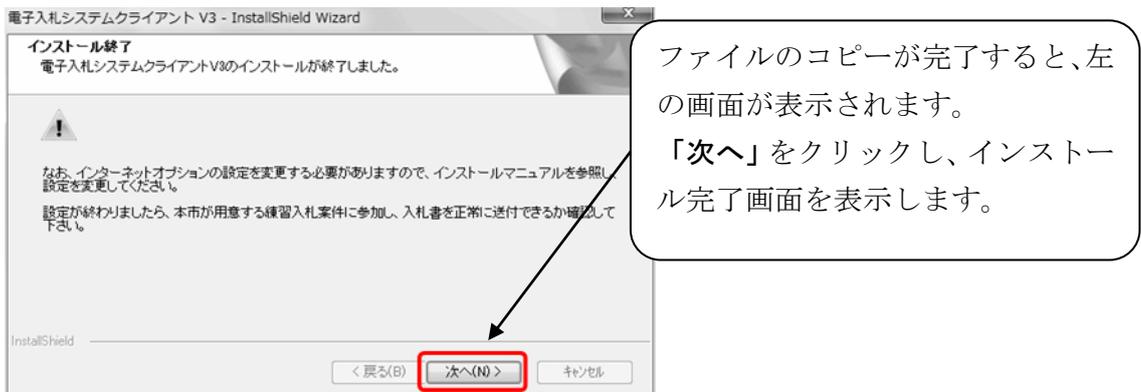


図 3.3.7-2 ファイルコピー終了画面

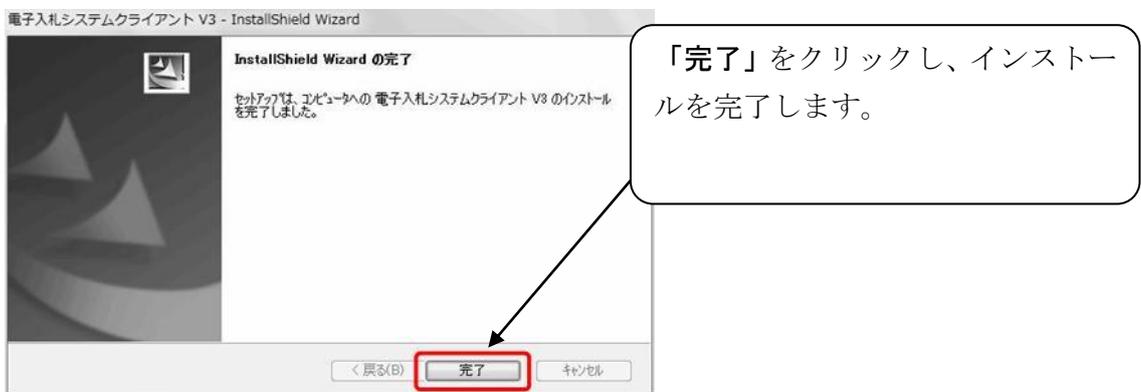


図 3.3.7-3 インストール完了画面

### 3.3.8 Windows の再起動（修正インストールでの手順）

認証ディスク読込用ドライブを変更するときなど、修正インストールを行う場合は、インストール完了後に Windows の再起動が必要になります。



電子入札システムのインストール後、自動的に Windows が再起動することはありません。必ず手動で再起動を実施してください。

電子入札システムのインストール作業は完了です。

引き続き「4 Internet Explorer の設定」を行ってください。

## 4 Internet Explorer の設定手順

### 4.1 電子入札システムに必要な設定

電子入札システムを利用するためには、Internet Explorer の設定（インターネットオプション）を変更する必要があります。



Internet Explorer の設定が行われていないパソコンでは、電子入札システムが正常に動作しません。必ず設定作業を行ってください。

### 4.2 インターネット一時ファイルの設定変更

1. Internet Explorer を起動します。
2. Internet Explorer のメニューから「ツール」（または「ツール」ボタン）→「インターネットオプション」をクリックします。

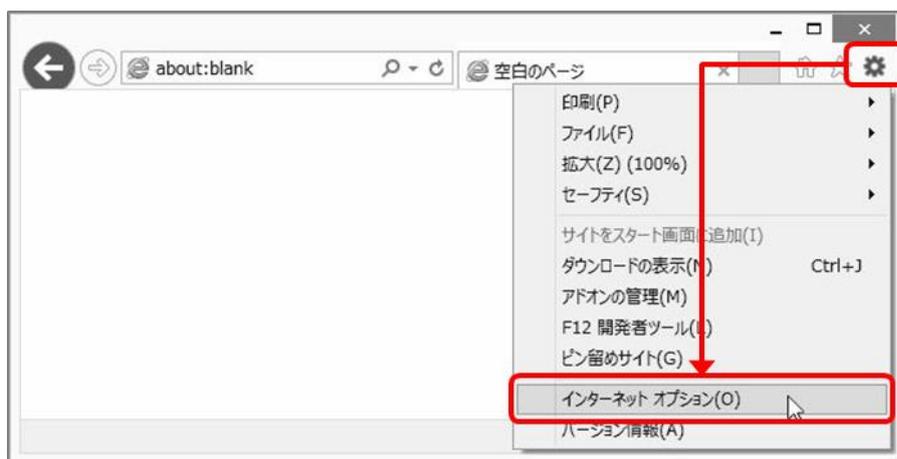


図 4.2-1 ツールボタンからの選択画面

3. 「全般」タブをクリックし、「閲覧の履歴」の「設定(S)」をクリックします。

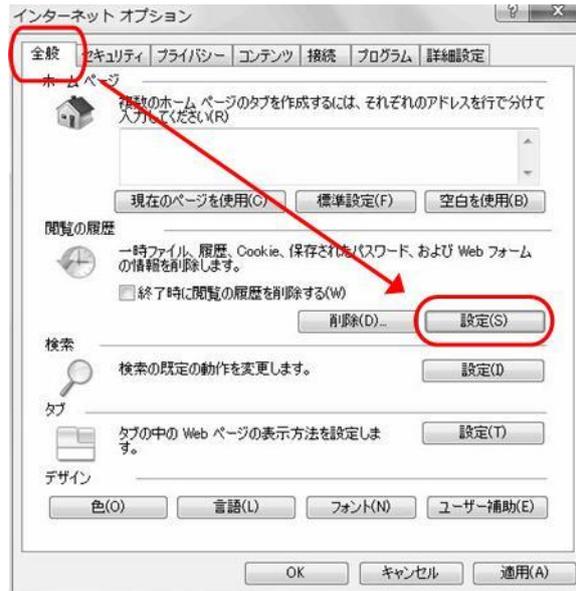


図 4.2-2 全般タブ画面 (Windows 7 IE8.0)

4. 「保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認」を「Web サイトを表示するたびに確認する(E)」に設定し、「OK」をクリックします。

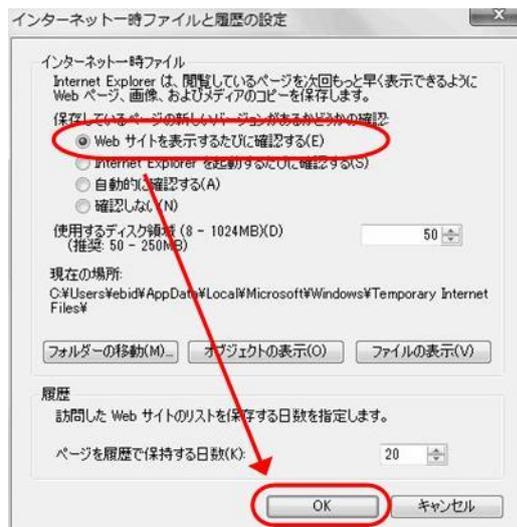


図 4.2-3 インターネット一時ファイルの設定画面 (Windows 7 IE8.0)

5. 「OK」をクリックし、インターネットオプション画面を終了します。

### 4.3 信頼済みサイトの登録

1. 本市の電子入札サイトにアクセスし、ログイン画面を表示させます。
2. Internet Explorer のメニューから「ツール」(または「ツール」ボタン) → 「インターネットオプション」をクリックします。



図 4.3-1 ツールボタンからの選択画面

3. 「セキュリティ」タブをクリックします。
4. 「信頼済みサイト」をクリックします。
5. 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を「中」に設定します。  
セキュリティのレベルが「カスタム」となっていた場合は、「規定のレベル(D)」をクリックしてください。

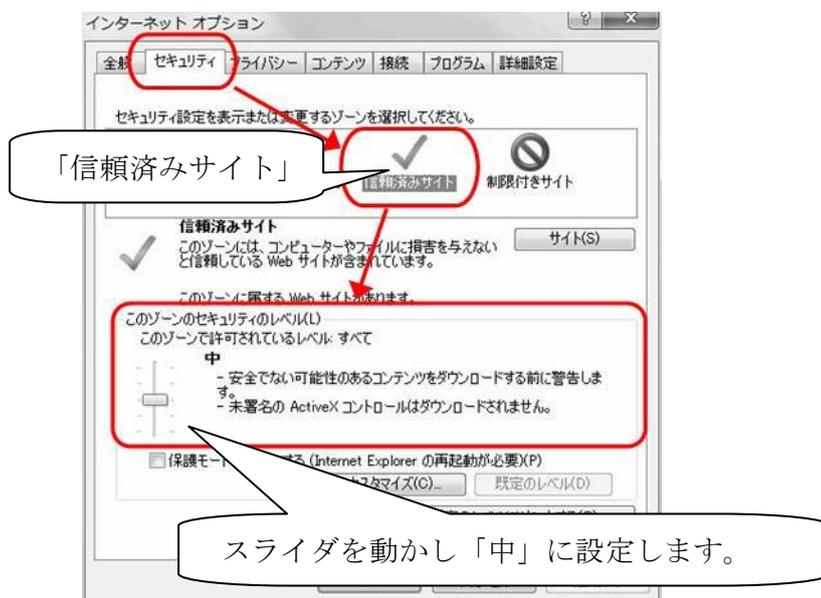


図 4.3-2 セキュリティタブ画面 1 (Windows 7 IE8.0)

6. [保護モードを有効にする] のチェックが外れていることを確認します。
7. 「サイト(S)」 をクリックします。

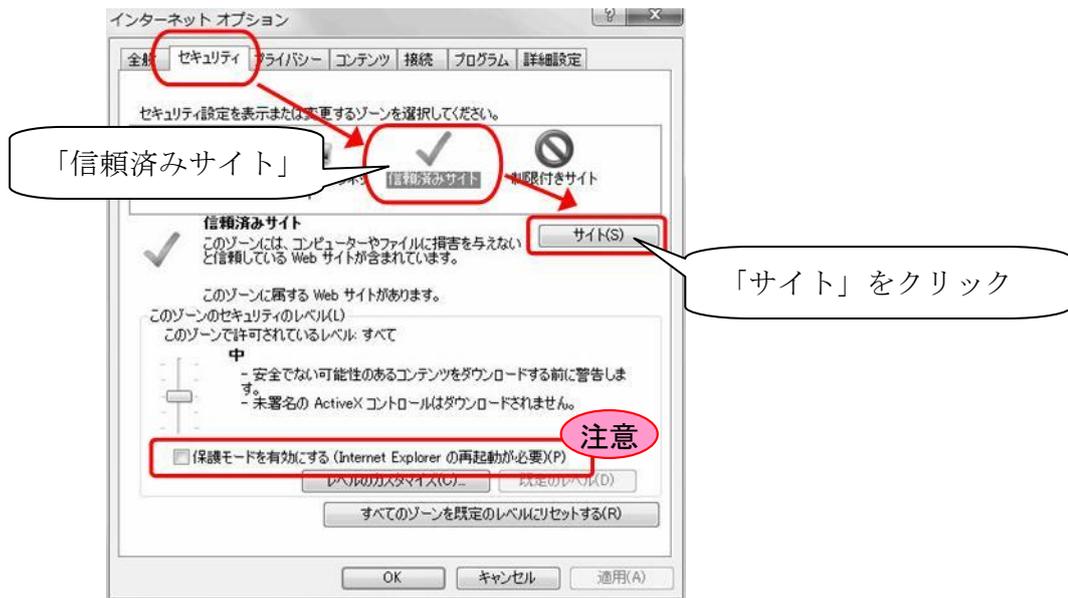
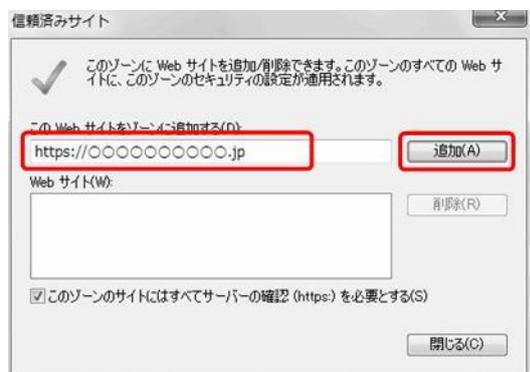


図 4.3-3 セキュリティタブ画面 2 (Windows 7 IE8.0)

 信頼済みサイトの [保護モードを有効にする] は必ずチェックをはずしてください。

8. 信頼済みサイトとして追加しようとしているアドレスが、ログイン画面に表示されているアドレスの一部であることを確認し「追加」をクリックします。

- Web サイト① <https://keiyaku1.city.utsunomiya.tochigi.jp>  
 Web サイト② <https://keiyaku2.city.utsunomiya.tochigi.jp>  
 Web サイト③ <https://keiyaku3.city.utsunomiya.tochigi.jp>  
 Web サイト④ <https://keiyaku4.city.utsunomiya.tochigi.jp>  
 https から.jp の部分までを信頼済みサイトに追加します。



信頼済みサイトを追加登録します。  
 追加後は「閉じる」→「OK」をクリックし、インターネットオプションを終了後、Internet Explorerを終了します。

図 4.3-4 信頼済みサイト設定画面

9. 「閉じる」→「OK」をクリックし、インターネットオプション画面を終了します。
10. Internet Explorer を全て終了します。
11. Internet Explorer を再度起動し、本市の電子入札システムにログインします。
12. Internet Explorer のメニューから「ファイル」→「プロパティ」をクリックし、プロパティ画面を表示します。
13. プロパティ画面のゾーンに「信頼済みサイト | 保護モード：無効」と表示されていることを確認します。

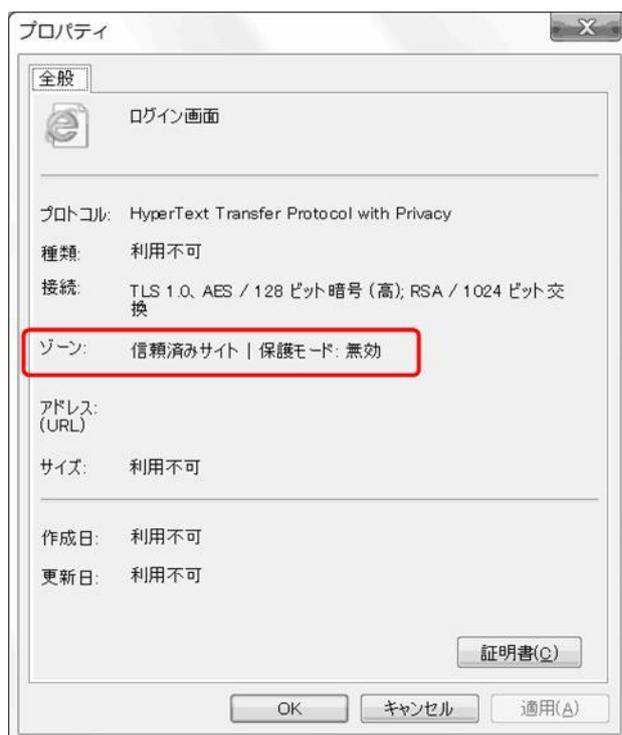


図 4.3-5 プロパティ画面 (Windows 7 IE 9.0)

以上で Internet Explorer の設定は全て完了です。  
本市が用意する練習案件に参加し、入札書を送付できるかを確認してください。

## 5 アンインストール（削除）手順

### 5.1 アンインストールの実行

電子入札システムをご利用のパソコンから削除する場合は、Windows のコントロールパネルからアンインストールを行ってください。

#### アンインストール手順

1. 「コントロールパネル」を表示します。

##### Windows Vista／Windows 7

「スタート（画面左下隅の  マーク）」 → 「コントロールパネル」の順にクリックします

##### Windows 8

「チャーム バー」を表示し、「設定」 → 「コントロールパネル」の順にクリックします。

マウスを操作して「チャーム バー」を表示させる方法

- ・画面の右上隅、または右下隅にマウスカーソルを移動させます。

キーボードを操作して「チャーム バー」を表示させる方法

- ・キーボードの「Windows」キーを押しながら「C」キーを押します。

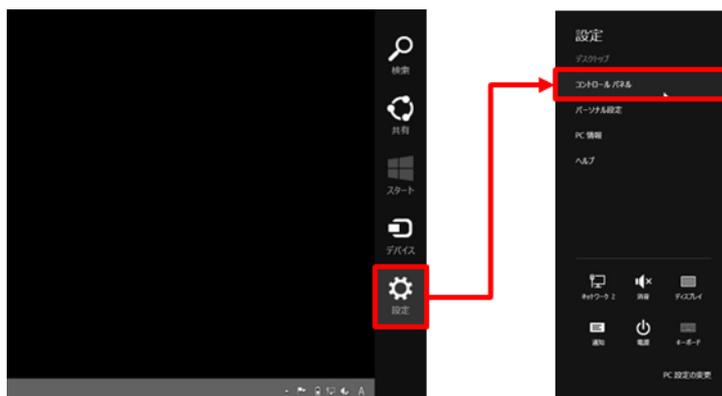
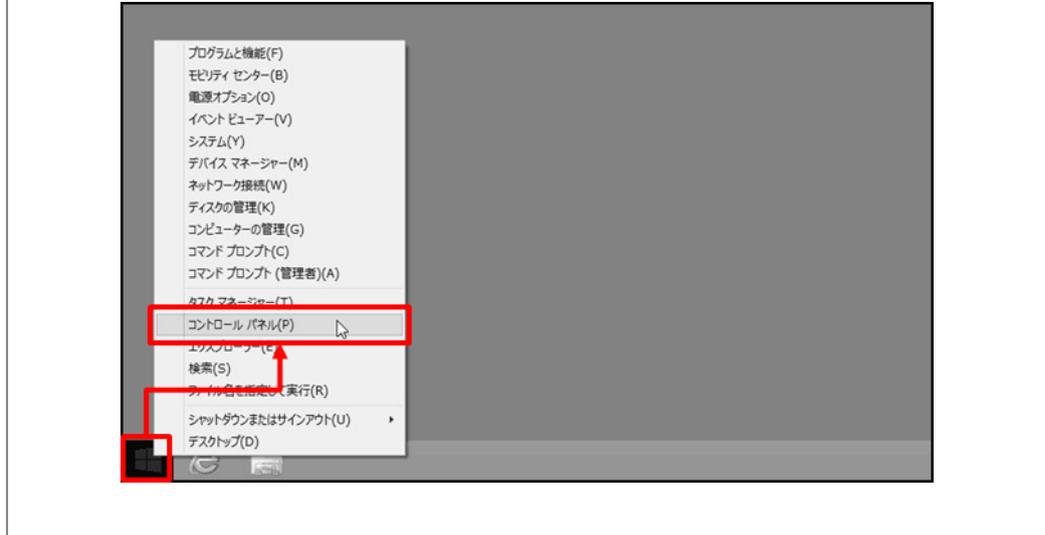


図 5.1-1 チャーム バーの操作（Windows 8）

## Windows 8.1

「スタート（画面左下隅の  マーク）」ボタンを右クリックし、表示されたメニューから「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「プログラムのアンインストール（または「プログラムと機能）」をクリックします。



図 5.1-2 コントロールパネル画面（Windows 8.1）

3. プログラムのリストから「電子入札システムクライアント V3」をクリックします。

4. 「アンインストール」をクリックします。

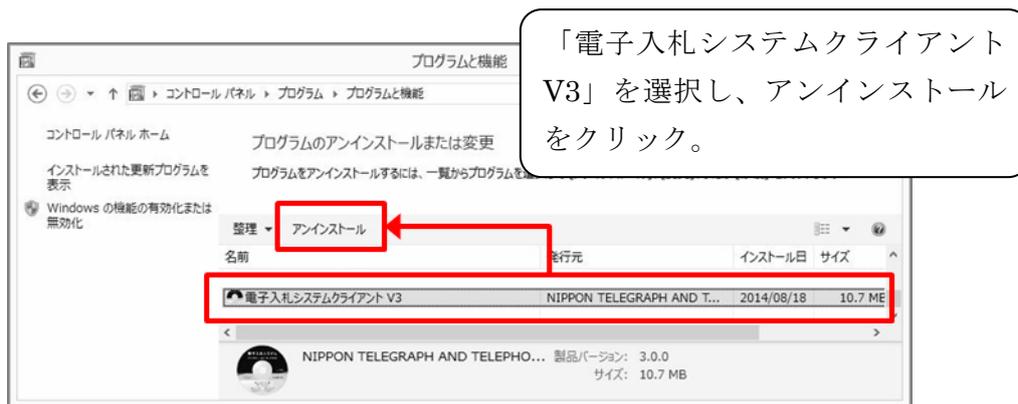


図 5.1-3 プログラムと機能画面 (Windows 8.1)

5. 「完全に削除しますか？」の画面に対して「OK」を選択します。

## 6 参考情報

### 6.1 インストールに関する Q & A

電子入札システムのインストールで疑問点等ありましたら、まずこちらを確認してください。

**Q** 管理者 (Administrator) 権限とは何ですか？

**A** Windows パソコンで全ての機能を使えるユーザ権限のことです。  
電子入札システムのインストールや全ての操作は、管理者権限を持つユーザアカウントで行ってください。

#### ユーザアカウントの種類を確認する方法

1. Windows の「コントロールパネル」を表示します。
2. 「ユーザアカウントと家族のための安全設定 (ユーザアカウントとファミリーのセーフティ)」、「ユーザアカウント」の順にクリックします。
3. アカウント情報に、「Administrator」と表示されている場合は、管理者権限のユーザアカウントです。



図 6.1-1 ユーザアカウント画面

**Q** 管理者 (Administrator) 権限ユーザではありませんがインストールできますか？

**A** 管理者権限ユーザでない場合、電子入札システムのインストールはできません。  
ご利用のパソコンの管理者に問い合わせて、管理者権限を取得してください。



電子入札システムではインストール時だけでなく、入札書等を送付する際も管理者権限ユーザでログオンしておく必要があります。  
電子入札システムでご利用になるパソコンの管理者権限は必ず取得してください。

Q インストールが正常に完了しているかの確認方法を教えてください。

A インストールしたパソコン上で電子入札アプリケーションを単体で起動することはできません。

Internet Explorer を使って本市が用意する練習案件に参加し、入札書を送付できるかを確認してください。

練習案件の掲示状況は本市電子入札システムの発注掲示板にてご確認ください。

Q 「C ドライブに空き容量が足りません」と表示されて、インストールすることができません。

A お使いのパソコンのハードディスクの空き容量が不足しているため、本メッセージが表示されます

ハードディスク (C ドライブ) の空き容量を 150MB 以上あけてから、インストールしてください。

Q 事業所内の複数のパソコンにインストールしてよいですか？

A 複数のパソコンに電子入札システムをインストールしても問題ありません。

ただし、同時に複数人で電子入札システムにログインし、操作することはおやめください。

Q Internet Explorer のバージョンが不明です。

A Internet Explorer の「ヘルプ」メニューから確認することが出来ます。

#### Internet Explorer のバージョン確認手順

1. Internet Explorer を起動します。

2. 「ヘルプ」メニューを開き、「バージョン情報」をクリックします。

メニューが表示されていない場合は、キーボードから「Alt」→「H」の順にキーを押してください。

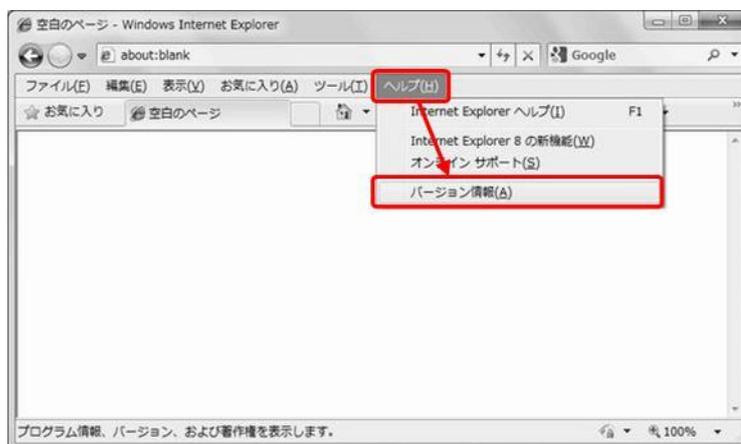


図 6.1-2 ヘルプメニューの表示

3. 表示されたバージョン情報を確認します。

### Internet Explorer 11.0 の例



図 6.1-3 Internet Explorer 11.0 バージョン情報

## 6.2 電子入札システムの修正インストールが必要なケース

電子入札システムのインストール後に、パソコンの構成などに変更がある場合に、修正インストールが必要となることがあります。

以下の項目に該当する場合は、本マニュアル「3.2 インストールの流れ」の「修正インストール」手順に従い、電子入札システムの再設定を行ってください。

- **パソコンの構成に変更がある場合**

パソコンにハードディスク装置を追加したとき等、パソコンの構成が電子入札システムインストール時から変更になる場合は、認証ディスク読込用ドライブ名がインストール時と同じドライブ名となっていることを確認してください。インストール時に指定したドライブ名と異なる場合は修正インストールを行う必要があります。

例) インストール時に認証ディスク読込用ドライブを E ドライブで設定した場合は、入札書等の送付時も E ドライブである必要があります。

外付け CD (DVD) ドライブを利用している場合、複数の外付け機器を接続した時にもドライブ名が変わることがあります。

- **Internet Explorer のバージョンを変更した場合**

Internet Explorer のバージョンを変更した場合（例えば Internet Explorer 7.0 から Internet Explorer 8.0 へアップデートした場合等）は修正インストールを行う必要があります。

- **Java (Java Runtime Environment) バージョンを変更した場合**

Java のバージョンアップを行った場合（例えば Java 7 から Java 8 へアップデートした場合等）は修正インストールを行う必要があります。



必ず修正インストールを行ってください。

電子入札システムが正しく動作しなくなる可能性があります。

